

## モービル ジェット オイル (Mobil Jet Oil™ II)

### 航空ガスタービン潤滑油

#### 製品の概要

モービル ジェット オイル II は航空用ガスタービンのための潤滑油であり、安定度の高い合成基油に特殊な添加剤が配合されています。この配合構造により、液体でも気体状態でも卓越した熱および酸化安定性を有し、劣化を抑え堆積物の生成を抑えると同時に泡立ちを抑制します。モービル ジェット オイル II の推奨使用温度は、-40°C~204°C(-40°F~400°F)です。

モービル ジェット オイル II は MIL-PRF-23699F-STD 規格に承認されていることが要求される商用および軍用の航空機タイプのガスタービンエンジンに使用できます。また、工業用や船用に転用された航空機タイプのガスタービンエンジンにも使用可能です。

#### 製品の特長と利益

モービル ジェット オイル II は、過酷な条件で作動する航空機タイプのガスタービンの厳しい性能要求に応えられるように設計されています。本製品は高い比熱を有するため、良好な熱伝導を実現しエンジン部を適切に冷却します。広範囲にわたるラボ・テストおよび実機でのフライト実績において、モービル ジェット オイル II は、204°C(400 °F)に至る高温域においてもオイルとして卓越した品質安定性を保持します。このような高温においてもオイルの蒸発率が低いため、過剰な蒸発損失を十分に抑えることができます。以下に本製品の主な特長ともたらす利益を記します。

特長	長所と期待できる利益
卓越した熱安定性および酸化安定性	炭化物およびスラッジ堆積物の生成を抑制します。 エンジンの効率を有効に保ち、エンジン寿命を引き延ばします。
卓越した摩耗防止性および腐食防止性	ギャおよびベアリングの寿命を延長し、エンジン・メンテナンスの手間を減らします。
広範囲な温度域での粘度および油膜強度の保持性能	高温でのオペレーションにおいても、有効な潤滑性能を提供します。
化学的安定性	蒸発損失を低減し、オイル消費を減らします。
低流動点	低い外気温においても、軽快なエンジン始動性を提供します。

#### 用途

モービル ジェット オイル II は、商用および軍用のターボジェット・ターボファン・ターボプロップ・ターボシャフト(ヘリコプター)などの航空ガスタービンエンジンでの使用に推奨されます。また、工業用や船用で使用される航空機タイプのガスタービンエンジンにも適用可能です。モービル ジェット オイル II は、米軍規格の MIL-PRF-23699(STD 分類: Standard Performance Classification)により承認されています。本製品は、MIL-PRF-23699 に適合する他の合成油との混和性は良好ですが、他油との混合により、本製品の優れた性能が損なわれる可能性があるため、他油との混合使用は推奨できません。

ん。モービル ジェット オイル II は、ガスタービンの部材に使用される全ての金属と適合性は良好です。同様に、F ラバー (バイトン A)、H ラバー (ブナ N)、シリコン・シール剤とも適合性は良好です。

## 規格および承認

### エンジンメーカーの承認:

Honeywell/Lycoming-Turbine engines	○
Rolls-Royce/Allison Engine Company	○
CFM International	○
General Electric Company	○
IAE International	○
Pratt and Whitney Group	○
SNECMA	○
Pratt and Whitney, Canada	○
Rolls-Royce Limited	○
Honeywell/Garrett-Turbine Engine Company	○
Turbomeca	○

### 付属機器メーカーの承認:

Honeywell-Auxiliary power units and air cycle machines	○
Hamilton Standard-Starters	○
Hamilton Sundstrand corp.- APUs, Constant-speed drives and integrated-drive generators	○

### 承認規格:

MIL-PRF-23699F-STD	○
PRI-QPL-AS5780/SPC	○

### 代表性状

動粘度, cSt(mm <sup>2</sup> /s) @ 40°C(102°F)	27.6
@ 100°C(212°F)	5.1
@ -40°C(-40°F)	11,000
変化率 % @ -40°C(72 時間後)	0.15
流動点, °C(°F), ASTM D 97	-59 (-74)
引火点*, °C(°F), ASTM D 92	270 (518)
燃焼点, °C(°F)	285 (545)
自然発火温度, °C(°F)	404 (760)
全酸価, mgKOH/g	0.03
密度 @ 15°C, kg/L(g/cm <sup>3</sup> ), ASTM D 4052	1.0035
蒸発損失, % 6.5 hr @ 204°C, 29.5" Hg	3.0
6.5 hr @ 232°C, 29.5" Hg	10.9
6.5 hr @ 232°C, 5.5" Hg (高度 40,000 フィート相当圧力)	33.7
泡立ち度, mL シーケンス I (24°C)	8
シーケンス II (93.5°C)	10
シーケンス III 75 °C (200 F 試験後)	8
泡安定度, mL 泡立ち度測定後さらに 1 分間放置後	0
ゴム膨潤試験, % F ラバー, 72 hr @ 204°C	15.6
H ラバー, 72 hr @ 70°C	16.4
超音波剪断安定性 40°C 動粘度変化率, %	0.9
ライダーギヤ試験, 平均 lb/in	2750
ハーコルーブ A 比, %	115
日本で取り扱っている製品	○

\* 引火点に関する正確な消防法分類に関しては、安全データシート(SDS)を参照ください。

## 健康と安全

現在までの知見によれば、本製品は安全データシート (SDS) に記載されている推奨用途で使用される限り、健康を害することはないと予想されます。安全データシートは、販売店またはインターネットから入手可能です。本製品を本来の用途以外に使用しないでください。使用油を廃棄する場合は、法令を遵守し、環境安全性を配慮して処理して下さい。

上記で使用される商標はすべて、Exxon Mobil Corporation または同社の子会社の商標または登録商標です。

お問い合わせは

EMG ルブリカンツ合同会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4 丁目 4 番 2 号

潤滑油カスタマーレスポンスセンター

TEL(フリーダイヤル): 0120-016-313

[www.emg-lube.jp](http://www.emg-lube.jp)

継続的な製品の研究開発により、上記の内容は予告なく変更される場合があります。代表的な特性は若干変化する場合があります。代表性状は通常の製造における許容される差異を含んだ代表値であり仕様として保証するものではありません。

製品性能に影響しない性状の差異は、通常の製造工程においても、または製造工場の違いでも発生することがあります。

本書に示される情報は、予告なしに変更されることがあります。本書に掲載されているすべての製品がすべての地域で入手できるとは限りません。

お問い合わせは上記連絡先からお願いします。

Copyright (c) 2001-2012 Exxon Mobil Corporation. All rights reserved.